

## 令和6年11月開催のCOP29 (国連気候変動枠組条約第29回 締約国会議)で決まったこと

COP29では、気候資金に関する新規合同数値目標が設定され、先進国は2035年までに途上国向けの気候変動対策資金として、少なくとも年間3,000億米ドルを拠出するという合意に至りました。しかし事前に期待されていた、各国がより高い2035年の排出削減目標(2035年目標)を設定するための機運醸成は、目立った成果がありませんでした。

各国は、パリ協定\*で合意した「世界の気温上昇を1.5℃に抑える」ことを実現可能とするため、気候変動に関する国際連合枠組条約事務局に2035年目標を提出し、その達成に向けて、対策をさらに加速させることが求められています。一方で、本年になり、アメリカのトランプ大統領がパリ協定からの離脱を表明しました。アメリカの離脱による温暖化対策への影響が懸念されます。

\*パリ協定：2015年にパリで開かれたCOP21で決められた、「世界の気温上昇を産業革命前と比べて2℃より十分低く保ち、1.5℃に抑える努力をする」という目標

●出典：国立環境研究所社会システム領域 コラム COP29閉幕：気候資金目標に合意、ようやく1.5℃目標達成に向けた対策加速交渉のスタートラインに

## 国(経済産業省)が 第7次エネルギー基本計画を 閣議決定しました

国は、令和7年2月に温暖化対策のため、脱炭素に向けたエネルギー計画を見直しました。再生可能エネルギーを主力エネルギーとする方針になりました。原子力発電も活用するよう方針転換しましたが、電力の不足分を補うためには、火力発電は継続して利用することになります。

エネルギーは、日々の生活に密接に関わるものであり、一人一人がエネルギー政策に当事者意識を持って関わることが重要です。再生可能エネルギーの中で最も導入しやすい太陽光発電設備は、国の固定価格買取制度(FIT)のほか、導入に当たっては市の補助金などの制度があります。導入を検討する場合は近くの事業者にご相談してみてください。

### 随時会員募集中!

年会費 個人 500円  
企業団体など 5,000円

広報ecoのバックナンバー

会員申し込みは  
市ホームページを  
確認してください



## ~夏の暑さ対策~

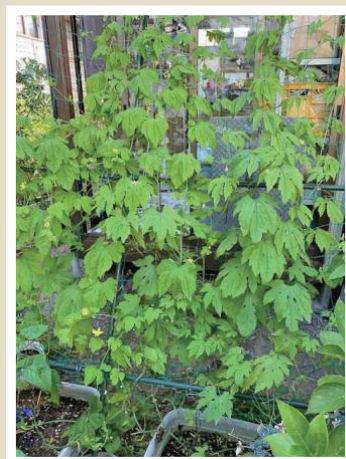
夏が来るわね

エアコンフィルターを掃除すると  
電気代が節約できるらしいよ



窓にすだれやグリーンカーテン  
があると良さそうだね

グリーンカーテン!  
ゴーヤを育てれば食べられるよ



今の時期だと朝顔や  
ゴーヤ、ヘチマを苗  
から植えると夏には  
日陰をつくるカーテ  
ンになります。  
植えてみてはいかが  
でしょうか?

◀大きな葉を茂らせる  
ゴーヤ。病害虫に強く、  
初めてでも簡単に育て  
ることができます

関 一関地球温暖化対策地域協議会事務局  
(本庁生活環境課内) ☎ 21-8331